

北陸の名湯と金沢・能登半島をめぐる和倉・山代温泉3日間 JA種子屋久 年金友の会 企画旅行

「10月17、19日」秋の行楽シーズンが到来し、年金友の会では、企画旅行「直行便で行く!!北陸の名湯と金沢・能登半島」が行われました。

種子島空港からチャーター便での旅行では、初日は和倉温泉、2日目山代温泉とゆったりと温泉を満喫する旅行となりました。

そのほかの観光地もめぐり、日本三大仏に数えられる高岡大仏や日本三大朝市の一つの輪島朝市をめぐりました。

写真は、国の特別名勝に指定されている兼六園でのもの。

兼六園には、「宏大・幽邃・人力・蒼古・水泉・眺望」の6つの景勝を兼ね備えた庭園であるという名前の由来があります。

2泊3日の旅行を楽しんだ参加者の皆様は、楽しい思い出と共に無事に家路につきました。



JA種子屋久 第2回協同組合大学

「10月25日」西之表支所において、第2回協同組合大学を開き、8名の受講生が参加しました。

講師に中央会担い手法人サポートセンターの桐原センター長を招き、農協の総合事業や農業者の経営管理、消費税増税に伴う農家経営の留意点についての講義が行われました。農家個人が損益分岐点を把握していくことが重要であることや、生産部会での成功例（そお鹿児島のピーマン部会）の取り組み紹介もあり、受講生は興味がある内容とあって真剣に耳を傾けていました。

